

いつまでも住み慣れた「まち」で生活したいという想い、
それを支える大きな力が認知症サポーターです。あなたもサポーターになりませんか。

認知症サポーター 養成講座

受講者募集(入場無料)



認知症サポーターは特別なことをする人たちではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族をあたたく見守り、声掛けやちょっとした手助けができる地域の応援者です。

令和8年

11月18日(水) (受付13:00~) **13:30~15:00**

会場 福祉保健会館 3階研修室

- 対象 **裾野市在住・通勤・通学をされている方**

(過去に受講したことがある方も可)

- 定員 **50名**

- 申込 **必要(10/5より)**



電話(介護保険課)、ホームページより
お申込み下さい。

講座の内容

- 認知症の代表的な原因や症状の基礎知識
- 認知症の方の気持ちや接し方
- 地域で支える取り組み など

※受講された方にはサポーターカード(修了証)をお渡ししています↓

裾野市介護保険課

お問い合わせは下記の電話番号までご連絡ください

055-995-1821



サポーターカード

受講された方の感想 ～受講後のアンケートより～



- ・認知症の母を去年なくしました。10年前にこの講座を受けたかったです。(60代女性)
- ・私はいつも認知症の話を聞きに来るのですが、つい忘れてしまうので、話を聞かされた時に思い出し主人にやさしくできます。(70代女性)
- ・今まで知らなかった事だったので、すごく為になり良かったです。親が認知症になっていました。その時にもっと知っておけば良かったです。(50代以上 女性)
- ・見て聞いて参加してとても楽しく学べました。寸劇がとても上手でわかりやすかったです。(50代女性)
- ・認知症について整理された形で話を聞くには初めてでした。非常に理解が深まりました。(50代男性)
- ・何もわからずどうしようと悩んでいたのが少し心が落ち着きました。(60代女性)
- ・母が認知症になってしまい家族でどう対応してよいか悩んでいるので、やっていることが正解なことと間違っていることがあって、わかって良かったです。(40代女性)
- ・初めてでしたが身近なことの話が多くわかりやすかったです。親の事も心配なのでぜひ回数を増やしてほしいです。劇もとても良かったです。子供にも受講させてあげたいので、回数を増やして定期開催していただきたいと思いました。(50代女性)
- ・「認知症」と言葉でわかっているけど、深く考えたことはありませんでした。自分の事含め近い将来のことを考えて接していきたいです。(70代女性)
- ・本当のことを伝えようとするんじゃなくて同じ目線に立って寄り添うことが大事なんだという意識になった。(20代男性)
- ・認知症パートナーに対する認識が変わった。高齢者を支えるために非常に多くの事を肩代わりして気を遣うのが使命だと考えていたが、温かい見守りや相手に寄り添うなどちょっとした心遣いでも十分に役割を果たすことができるということを理解できた。(20代男性)
- ・いつか来るであろう自分の親の最期にしっかり目を向けるいい機会になった。親にできる親孝行や将来何をしていけばいいのかとても参考になった。とりあえず初任給で親孝行しようと思った。(20代男性)